

## 「HP情報公開文書」

### 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下腰椎後方除圧術の有効性及び安全性の評価 2

#### 1. 研究の対象

2007年11月1日～2016年8月31日の間に当院で腰部脊柱管狭窄症と診断され、内視鏡下椎弓切除術を受けられた方

#### 2. 研究目的・方法

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2007年11月1日～2016年8月31日の間に腰部脊柱管狭窄症と診断され、内視鏡下椎弓切除術を受けられた患者さんの経過を検討するための後方視的調査研究を実施します。本研究では、本術式の有効性、安全性について検討することを目的としています。

研究期間は、2016年10月17日～2018年10月17日の予定です。

#### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、問診票、検査画像、カルテ番号、生年月日 等

#### 4. 利益相反

この研究課題を実施する関係者には、科研製薬(株)、ファイザー(株)、第一三共(株)、MSD(株)、エーザイ(株)、大正富山医薬品(株)、帝人ファーマ(株)、旭化成ファーマ(株)、中外製薬(株)より、奨学寄付金の受け入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されている。なお、上記企業は、本研究課題には直接関係はない企業である。

#### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科 臨床助教 (研究責任者) 射場 英明

〒701-0192 倉敷市松島 577

TEL：086-462-1111 (内線 25507) FAX：086-464-1175